

製品名: SUZ12 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM80929**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC, ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.03%アジ化ナトリウムを含む PBS。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000, ELISA 1:5000-1:20000
分子量	83.1kDa

抗原情報

遺伝子名	SUZ12
別名	CHET9; JJAZ1; KIAA0160; SUZ12
遺伝子 ID	23512.0
SwissProt ID	Q15022
免疫原	大腸菌で発現したヒト SUZ12 の精製された組み換え断片。

背景

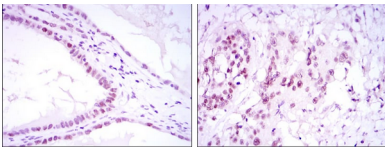
このジンクフィンガー遺伝子は、子宮内膜間質肉腫で報告されている反復性染色体転座の切断点で同定されています。これらの切断点の組み換えにより、この遺伝子と JAZF1 が融合します。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、コード領域の C 末端にジ

ンクフィンガードメインを有しています。(RefSeq 提供) SUZ12 は、結腸がん、乳がん、肝臓がんなど、いくつかのヒト腫瘍で過剰発現しています。組織特異性: 乳がんおよび結腸がんにおいて過剰発現が認められます。

研究分野

-

画像データ



SUZ12 マウス mAb と DAB 染色を使用した、パラフィン包埋ヒト腎臓尿管組織 (左) と食道癌組織 (右) の免疫組織化学分析。